

第 339 回講習会

「正しい実験～こんな時こそ基礎固め」

申込締切 平成 21 年 10 月 9 日(金)

開催期日 平成 21 年 10 月 16 日(金)

共催：(社)精密工学会／(財)精密測定技術振興財団

企画：事業部会企画第 1 グループ

協賛（予定）：大田区産業振興協会/SME 東京支部/TAMA 産業活性化協会/TAMA-TLO/応用物理学会/品川区ものづくり・経営支援課/機械技術協会/機械振興協会/軽金属学会/計測自動制御学会/自動車技術会/情報処理学会/電気加工学会/電気通信協会/電子情報通信学会/東京都金属プレス工業会/日本オプトメカトロニクス協会/日本金型工業会/日本機械学会/日本工学会/日本工作機械工業会/日本自動車工業会/日本設計工学会/日本塑性加工学会/日本ソフトウェア科学会/日本ダイカスト協会/日本鑄造工学会/日本溶接協会/日本ロボット学会/発明協会東京支部/コンピュータソフトウェア協会（CSAJ）

百年に一度といわれるほどの経済危機にみまわれている昨今ですが、市場ニーズをくみ上げて、顧客に喜びを感じさせる商品を提供することが求められていることに変わりはありません。また、危機をのりきるためにはイノベーションが必要といわれる一方、原点回帰の声も大きくなります。一見、正反対に見える主張ですが、原点を基本と読みかえるとそこに矛盾がないことがわかります。

CAD/CAM/CAE など、デジタル化が急がれる中で、シミュレーションの信頼性をあげるにも、正しい実験と測定で真実の姿を解き明かすことが必須です。もちろん、デジタル化を志向しなくても、品質保証のための実験・測定が不可欠なはいうまでもありません。

このような背景から、本講習会では、基本に立ち返り正しい実験・測定を実施できる力を呼び起こすべく、実験・測定の専門家をお招きし、秘訣をご披露いただきます。これにより、貴社の技術基盤を確固たるものとし、回復期の飛躍を期することができるものと確信しております。是非ご参加いただき、貴社のご発展にお役立てください。企画グループ一同、心よりお待ちしております。

日 時 平成 21 年 10 月 16 日(金)，10 時 00 分～17 時 00 分

会場 中央大学後楽園キャンパス 2 号館2526教室（〒112-8551 東京都文京区春日 1-13-27）

- ・ 後楽園駅（東京メトロ丸の内線、南北線）下車徒歩 5 分
- ・ 春日駅（都営地下鉄大江戸線、三田線）下車徒歩 7 分
- ・ 水道橋駅（JR総武線）下車徒歩 10 分

会場URL: http://www.chuo-u.ac.jp/chuo-u/access/access_korakuen_j.html

黒田和之（いすゞ自動車）、平野利幸（東京都立産業技術高等専門学校）

司 会
次 第

時 間	題 目	内 容	講 師
10:00～10:05	主催者挨拶		
10:05～10:55	【基調講演】流体計測の可視化と起業	流体計測技術で起業することができたが、そこには測定の不確かさを克服する戦いがあった。計測の基礎をわかりやすく解説する。	横浜国立大学 大学院 工学研究院 西野耕一
10:55～11:45	熱と温度測定	熱の測定は難物。目に見えない測定対象のむずかしさとその解決方法。測定にあたっての留意点を解説する。	東京工業大学 大学院 理工学研究科 齊藤卓志
11:45～13:20	昼食		
13:20～14:10	正しい結果を得る材料試験と材料データベースの構築・活用	材料試験の実験計画、測定方法やそれらの苦労話や、材料データベースの社内での活用について紹介する。	日立製作所機械研究所 第三部 鈴木隆之 ソリューションセンタ 岡部健一
14:10～14:20	休憩		
14:20～15:10	正しい結果を得る実験装置	信頼性が高い測定結果を得るためには、計測誤差に対する対応・対策が必須である。ここでは、信頼性の高い測定結果を得るための誤差要因及び対応した治具への工夫などについて解説する	株式会社ミットヨ 計測学院 淵 勝彦
15:10～16:00	ひずみの正しい測定	破壊に直結するひずみ。製品の成立性そのものを左右します。ひずみ測定の難しさと留意点を解説する。	株式会社共和電業 営業技術部 山浦義郎
16:00～16:10	休憩		
16:10～17:00	実験からシミュレーションへ	CAE の役割は、製品性能をモデル化し数値解析することで、その性能予測や改良検討、メカニズム分析を行うことにあるが、効果的な CAE の実践には、実験と連携した解析の推進が不可欠である。その考え方、CAE 技術構築における実験の役割について紹介する。	株式会社エステック 技術2部 玉理順造

定 員：60 名（先着順で定員になり次第締切ります）

参加費：財団法人精密測定技術振興財団の助成により、参加費を低く設定しております。

会員（賛助会員および協賛団体会員を含む）15,000 円、非会員 25,000 円（テキスト代含む）、学生会員 無料（ただし、資料ご入用の場合は、4,000 円をご負担ください）、学生非会員 6,000 円（テキスト代含む）

資 料：資料のみ、または聴講者で 2 冊以上ご希望の場合、1 冊 4,000 円

申込締切：平成 21 年 10 月 9 日(金)

申込方法：ホームページ <http://www.jspe.or.jp/event/koshukai/seminar.html> からお申込み下さい。

申込先：精密工学会 〒102-0073 東京都千代田区九段北 1-5-9 九段誠和ビル 2F, 電話 03-5226-5191, Fax03-5226-5192